

# 千里ニュータウン障がい者相談支援センター 地域会議

1. これまでの地域会議から  
(R4~6年度まで亥の子谷障がい者相談支援センターと合同開催)

「支援・情報につながらない(つなげれない)人たち」「地域で暮らしていくためにできること」  
Q たとえばこんな場面で・・・

世帯に必要な支援  
地域性

不登校  
早期療育

支援からこぼれ落ちていく  
支援につながらない

孤立  
ひきこもり

当事者は困っていない  
8050

→グループワークを重ねて、「わたしたちが見つけたヒント」にまとめました

# 千里ニュータウン障がい者相談支援センター 地域会議

## 2. 2025.7.16 地域会議開催

制度・サービス・地域と  
つながれておらず、  
周囲から孤立しているケースが多い

テーマ「訪問・出張型の身近な相談機能（スペース）を地域に増設」

- 参加者 20名（オブザーバー含む）
- 構成員所属機関

生活介護・短期入所・地域開放事業・就労継続支援B型・就労移行・就労定着

訪問看護・居宅介護・計画相談・児童発達支援・放課後等デイサービス・日中一時支援

社会福祉協議会・障がい福祉室・障がい者相談支援センター

## 3. グループワークで出た意見

### 普段の業務の中で 課題と感じていること

- ・卒業後、誰ともつながっていない人がいる
- ・支援を希望しなければ、支援からもれてしまう
- ・家族が抱え込んでいる場合もある
- ・届いてほしい人に情報が届いていない
- ・個人情報の壁が大きく、介入しにくい
- ・1つの事業所だけではイベントの企画や継続が困難
- ・事業所や障がい者相談支援センターの認知度が低い
- ・民生児童委員や福祉委員への周知ができていない

### 私たちの地域で なにができるか

- ・関係機関の柔軟な連携
- ・積極的に民生児童委員や福祉委員と交流
- ・地域でイベント開催、または既存のイベントとコラボ
- ・障がいがあっても行きやすい場所（集える場・つながれる場）に関する情報（MAP）の作成
- ・福祉教育の実施
- ・地域会議やスマホ教室等を各事業所で開催
- ・人目につく場所で情報提供や周知活動

## 4. これからの地域会議について

- なにから、どんなふうに進めていくか？検討中
- 各地域での取り組みの例を教えてください